



第6回 ヨコハマライブラリースクール

平成 29 年 11 月発行

ブラック企業・ブラックバイトを考える

横浜市中心図書館調査資料課ブックリスト

若者を使い潰す「ブラック企業」。学生たちを食い潰す「ブラックバイト」。その実態が知られるようになって、被害は後を絶ちません。社会人となった若者も、学生も、ワークルールを知り自分で自分の身を守ることが求められています。ブラック企業・ブラックバイトの実情を知り、対処法を考えるために参考となる図書を、図書館の蔵書からご紹介します。

※ 書名の頭に☆印を付した図書6点は、「ワークルール実践講座」(平成 29 年 11 月 18 日開催)講師の嶋崎先生による推薦図書です。

○ ブラックバイト

☆『ブラックバイトに騙されるな!』

大内裕和／著 集英社クリエイティブ 2016.07 ISBN: 978-4-420-31075-8

著者の大内氏は、学生たちから直接相談を受け、アルバイト環境の劣悪化や労働搾取に早くから問題提起を行ってきた、「ブラックバイト」の名付け親でもあるこの問題の第一人者。豊富な事例を紹介し、困ったときの相談窓口を多数掲載。

『ブラックバイト 体育会系経済が日本を滅ぼす(増補版)』

大内裕和、今野晴貴／著 堀之内出版 2017.03 ISBN: 978-4-906708-73-4

ブラックバイトの実態のみならず、それを生み出す社会背景にまで言及。労働環境全体や大学教育のあり方まで問う、日本の経済社会の将来に警鐘を鳴らす書。



『ブラックバイト 学生が危ない(岩波新書)』

今野晴貴／著 岩波書店 2016.04 ISBN: 978-4-00-431602-2

家にも帰らず学校にも行かない、連日の出勤で大学を退学したなど、学生を食い潰すブラックバイトの被害が後を絶たない。本書ではブラックバイトの実態を具体的な事例で紹介し、学生自身が取り得る対策、社会的な取組の必要性を訴える。著者の今野氏は、若者の労働相談を受け付ける NPO 法人 POSSE の代表。ブラック企業対策プロジェクトの共同代表も務める。

○ ブラック企業

☆『ブラック企業 日本を食いつぶす妖怪(文春新書)』

今野晴貴／著 文藝春秋 2012.11 ISBN: 978-4-16-660887-4

ブラックバイト、ブラック企業に関する著書の多い今野氏。本著作で「第 13 回大佛次郎論壇賞受賞」を受賞。就活を勝ち抜いても油断はできない時代に、若者はどうしたらよいのか。ブラック企業のパターンと見分け方、入社後の対抗策を指南。うつ病になる前に、働く者にも戦略的思考が必要と説く。

『ブラック企業 2 「虐待型管理」の真相（文春新書）』

今野晴貴／著 文藝春秋 2015.03 ISBN：978-4-16-661003-7

前掲書に続く本書は、ブラック企業の実態が知られるようになった後もなぜ被害がなくなるのか。なぜ入ってしまうのか。辞められないのか。問題をさらに掘り下げ、ブラック企業対策、雇用改革まで論じる。



☆『ドキュメントブラック企業 「手口」からわかる闘い方のすべて（ちくま文庫）』

今野晴貴、ブラック企業被害対策弁護士／著 筑摩書房 2014.8 ISBN：978-4-480-43204-9

一口に「ブラック」といっても、その手口はさまざま。募集で騙す、入社後に選別する、戦略的パワハラ、異常な長時間労働、残業代不払い、解雇せず病気になるまで使い潰すなど、実際の事例を挙げながら解説。巻末には相談先、相談のしかたなどでいねいに紹介。講師・嶋崎先生も著者として参加。

☆『ブラック企業のない社会へ 教育・福祉・医療・企業にできること（岩波ブックレット）』

今野晴貴、嶋崎量ほか／著 岩波書店 2014.7 ISBN：978-4-00-270905-5

教育・福祉・医療・企業など、さまざまな側面からブラック企業対策プロジェクトの取組を紹介。ブラック企業の問題は特定企業の問題にとどまらず、日本の社会構造に関わる根深い問題であると説く。講師・嶋崎先生による「ブラック企業のない社会のために 労働相談の専門家にできること、すべきこと一相談ユニットから」所収。

『中高年ブラック派遣 人材派遣業界の間（講談社現代新書）』

中沢彰吾／著 講談社 2015.04 ISBN：978-4-06-288314-6

「ブラック」は若者や学生だけではない。著者の中沢氏はノンフィクションライター。派遣会社、非正規雇用の実態を追いながら、労働市場の間、日本社会のひずみを明らかにする。

○ 「ブラック」に対抗する ～ ワーク・ルール

☆『働く人のためのブラック企業被害対策 Q&A 知っておきたい 66 の法律知識』

ブラック企業被害対策弁護士／著 弁護士会館ブックセンター出版部 LABO
2013.12 ISBN：978-4-904497-13-5

ブラック企業に就職したくないのは、だれも同じ。「ブラック」とはどういうことか、ワークルールとしてどのような決め事があるのか、労働基準法など各種法規をひも解きながら、働くことの基本的な 66 の間に答えていく Q&A 集。（本書の編集事務局代表は講師の嶋崎先生。）



『アルバイト・パートのトラブル相談 Q&A 基礎知識から具体的解決策まで』

岩出誠／編集代表 ロア・ユナイテッド法律事務所／編 民事法研究会 2017.06
ISBN：978-4-86556-163-0

アルバイトやパートはどのようなものかという基本から、各種保険に加入できるか、賃金や労働時間、ケガや疾病、パワハラやセクハラといった各々起こり得るトラブルまで、Q&A で解説する相談問答集。コンビニやレストラン、運輸、福祉など、業種別のトラブル Q&A も掲載。

『ブラックバイト対処マニュアル』

石田真、竹内寿／監修 早稲田大学出版部 2016.04 ISBN：978-4-657-16002-7

本書は、早稲田大学法学学術院教授が監修、早稲田大学学生部学生生活課の協力により編集された、ブラックバイトに巡り合った時の、コンパクトな対処法指南書。チェックシートに従い自分の置かれた状況を分析、対応するページを読んで対処法を確認するという構成。

巻末に、知っておきたいワークルールなど。



『18歳から考えるワークルール』

道幸哲也、加藤智章／編 法律文化社 2012.08 ISBN：978-4-589-03447-2

「働く」とはどのようなことか。弁護士や大学教授がはじめて働く若者たちに語る、労働関係法（ワークルール）のテキスト。

○ 「ブラック」とは言わせない ～ 雇用する側から見る労働関係法

『労働基準法がよくわかる本 17～18年版』

下山智恵子／著 成美堂出版 2017.09 ISBN：978-4-415-32406-7

同じ労働基準法だが、労働者と立場の違う企業の側から見るとどうだろう。雇用する側から見て、労働基準法のどこに留意する必要があるのかを解説。働く側にも参考になる。

『労務管理・風評対策 Q&A 「ブラック企業」と呼ばせない！』

中澤佑一／編著 中央経済社 2016.03 ISBN：978-4-502-17541-1

ブラック企業というレッテルを貼られないために、企業側が注意すべき点を Q&A 形式で解説。労働関連の法令順守体制の作り方、社員とのコミュニケーション、外部へのプロモーションの仕方など。

○ そのほか

☆ 『奨学金が日本を滅ぼす（朝日新書）』

大内裕和／著 朝日新聞出版 2017.2 ISBN：978-4-02-273704-5

ブラックバイトとともに学生を苦しめる、奨学金に焦点を当てて解説。卒業後の返済に苦しむ有利子奨学金は、教育ローンそのもの。奨学金問題も社会全体で解決していく必要があると説く。巻末に、奨学金問題の相談先を掲載。

中央図書館をご利用ください！

入門書から専門解説書まで、まず初めに調べる本を集めた「法情報コーナー」、最新の法令や判例も検索できるデータベース「Westlaw Japan」など、労働関係法をはじめ充実した資料・情報源をご用意しています。詳しくは、お気軽に職員までおたずねください。

→ <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chosa/houjouhou/>

中央図書館では、みなさまの調査研究・問題解決のお手伝いをしています。お気軽に各階カウンター・電話・Eメールにてお問い合わせください。

☎：045（262）0050 Web： <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chosa/referance.html>

ブラック企業・ブラックバイト

関連の雑誌記事から

※ 紹介記事には、当館未所蔵の雑誌記事も含まれます。
◎印の記事は、嶋崎先生の著述記事です。

○ ブラック企業・ブラックバイト

- ◎「「ブラック企業」被害撲滅に向けた弁護士の取り組み」(特集 第27回労働法講座)
嶋崎 量 「季刊労働者の権利」 309号 p.33-40 2015
 - ◎「個別紛争とユニオン運動」(特集 業種別職種別ユニオン運動)
嶋崎 量 「労働法律旬報」 1892号 p.18-20 2017-07
 - ◎「偽装求人問題の法的課題と対策：実務家の視点から」(特集 偽装求人問題)
嶋崎 量 「労働法律旬報」 1862号 p.13-17 2016-04
 - ◎「就活トラブルに備えて、企業の実態を見極めるには：求人詐欺に騙されず、情報を開示させる実践的対処術」
上西 充子、嶋崎 量、今野 晴貴 「Posse = ポッセ」 31号 p.76-89 2016-06
 - ◎「ブラック企業被害対策弁護団の取り組み」
嶋崎 量 「社会政策」 6巻3号 p.75-82 2015-03-30
 - ◎「いわゆる「ブラック企業」と採用・内定・入社をめぐる問題：法的問題点を中心に」
嶋崎 量 「大原社会問題研究所雑誌」 681号 p.22-34 2015-07
 - ◎「「コマ給」をどう捉えるか：法的視点から考える個別指導塾の労働問題」(特集 塾とブラックバイト)
嶋崎 量 「Posse = ポッセ」 27号 p.53-61 2015-07
 - ◎「高校生のバイト・就職問題を考える：教員や保護者にできること」
加藤 はる香、児美川 孝一郎、嶋崎 量 「Posse = ポッセ」 26号 p.158-170 2015-03
- 「特集：学生の就労をめぐる法的課題」
「季刊労働法」 253号 2016

○ ワークルール教育

- ◎「学校教育でのワークルール教育：ワークルール教育こそが「ブラック企業」への特效薬である」
嶋崎 量 「現代思想」 45巻7号 p.228-237 2017-04
 - ◎「「ワークルール教育」の推進を：働くこと、働かせることのルールに関する知識の普及が必要」
嶋崎 量 「Voice」 460号 p.144-151 2016-04
 - ◎「特集 ワークルール教育シンポジウム「ワークルール教育を考える：ワークルール教育推進法制定に向けて」の報告」
嶋崎 量 「季刊労働者の権利」 303号 p.37-77 2014
- 「特集3：ワークルール教育の取り組みの実践」
「季刊労働者の権利」 314号 2016

○ その他

- ◎「安倍政権の「働き方改革」に対して労働運動はどのように向き合うべきか」
嶋崎 量 「社会民主」 743号 p.7-10 2017-04
- 「特集2：若者と奨学金問題」
「季刊労働者の権利」 318号 2017

○ 被害相談窓口など（インターネット情報から）

※いずれも嶋崎先生の参加団体です。

「ブラック企業対策プロジェクト」

→<http://bktp.org/>

「ブラック企業被害対策弁護団」

→<http://black-taisaku-bengodan.jp/>

被害相談の案内のほか、ワークルールやブラックバイト対策のパンフレットなどもダウンロードできます。